

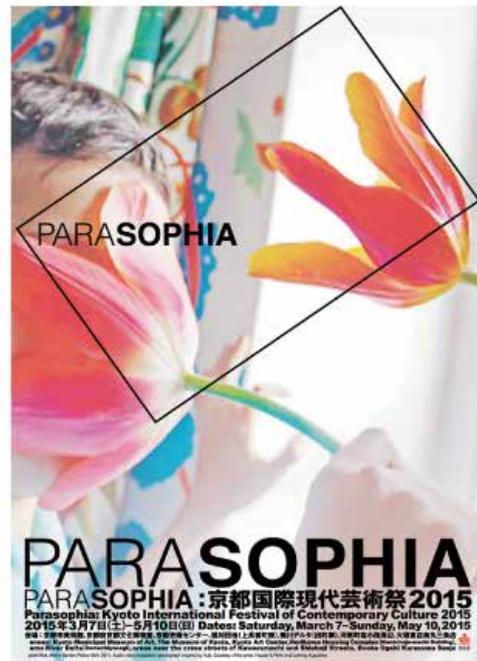
報道関係各位

世界初「Wikipedia ARTS 京都・PARASOPHIA」 4月19日（日）開催。市民エディター集まれ！

アートの普及活動を行う一般社団法人 WORLD ART DIALOGUE(本社：大阪市北区 会長：中川 眞)は、2015年4月19日(日)に、京都で開催中の「PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭2015」を舞台に、世界初の試みとして「Wikipedia ARTS 京都・PARASOPHIA」を開催いたします。地域の文化芸術を発信すると共に、文化芸術を核としたコミュニティを作りをつ促します。



ウィキペディア
フリー百科事典



ウィキペディア アーツ
WIKIPEDIAARTS
京都・PARASOPHIA

日時：4月19日（日）12：30～17：00

会場：京都府立図書館 3階マルチメディアインテグレーション室

参加費：1,000円（PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭 2015 鑑賞チケット代など含む）

定員：40名主催：ARTLOGUE、オープンデータ京都実践会アート部

協力：PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭 2015、京都府立図書館

「Wikipedia ARTS 京都・PARASOPHIA」募集ページ

<https://artlogue.doorkeeper.jp/events/23052>

PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭 2015 を Wikipedia に載せよう！



京都市美術館外観：Wikipedia

Wikipedia ARTS の第一回目は、現在開催中の「PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭 2015」が舞台となつての開催です。会場の京都市立美術館で PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭 2015 を鑑賞後、関連作家や作品に関すること、また会場の京都市立美術館や、展覧会自体のことなどを京都府立図書館で資料を調べて記事を作ります。

「Wikipedia の記事」を書いたことがない人でも大丈夫です。書き方のレクチャーもありますし、京都府立図書館の司書さんが資料の探し方も教えてくれるので、心配はいりません。

必要なのは、アートへの思いと、好奇心、それと資料を調査する少しの努力です。

Wikipedia ARTS (ウィキペディア アーツ) は、市民がみんなで地域の文化芸術について調べて、Wikipedia の記事にまとめ、情報提供するプロジェクトです。

参加者は「Wikipedia ARTS」という「調べ学習」を通じて、より一層地域の文化芸術に対して興味を抱き、深い理解のもと、みんなが自分の地域を誇りに思うようになります。そして、文化芸術を核とした地域コミュニティの形成を促します。



森村泰昌《侍女たちは夜に魅るV：速くの光に導かれ闇に目覚めよ》2013



蔡國強「農民ダ・ヴィンチ」2013 サンパウロ、ブラジル銀行文化センター屋外での展示風景 Photo by Joana França

ウィキペディアアーツについて

「ウィキペディアアーツ」は「ウィキペディアタウン」の文化芸術版です。地域の美術館や図書館、文化施設を活動の核として、市民やアート NPO などと共に協同して文化芸術について Wikipedia の記事を作成するプロジェクトです。

「ウィキペディアタウン」とは、その地域にある文化財や観光名所などの情報を「ウィキペディア」に掲載し、さらに掲載記事へのアクセスの容易さを実現した街（町）、あるいはその取り組みのことです。イギリス・ウェールズ州の人口 9,000 人弱のモンマスという町で初めて開催され、日本では横浜、東京、京都などで開催されています。

開催概要

- 日時：4月19日（日）12：30～17：00
- 会場：京都府立図書館 3階マルチメディアインテグレーション室
- 参加費：1,000円（PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭 2015 鑑賞チケット代など含む）
- 定員：40名 主催：ARTLOGUE、オープンデータ京都実践会アート部
- 協力：PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭 2015、京都府立図書館

プログラム

- 12:15 受付開始（京都府立図書館 3階マルチメディアインテグレーション室）
- 12:30 Wikipedia ARTS 開始
オリエンテーション、ウィキペディア概要説明、京都府立図書館説明
- 13:00 京都市美術館にて PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭 2015 を鑑賞
- 15:00 京都府立図書館にて調査、記事作成
- 16:30 投稿内容発表、ラップアップ
- 16:50 記念撮影、終了のあいさつ、片づけ
- 17:00 終了

日時：4月19日（日）12：30～17：00

会場：京都府立図書館 3階マルチメディアインテグレーション室

参加費：1,000円（PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭 2015 鑑賞チケット代など含む）

定員：40名 主催：ARTLOGUE、オープンデータ京都実践会アート部

協力：PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭 2015、京都府立図書館



Pipilotti Rist, Gigantic Pear Log, 2014. video installation. Courtesy the artist, Luhring Augustine NY and Hauser&Wirth

「Wikipedia ARTS 京都・PARASOPHIA」募集ページ
<https://artlogue.doorkeeper.jp/events/23052>

本件に関するお問い合わせ

ARTLOGUE（一般社団法人 WORLD ART DIALOGUE） 担当：鈴木

U <http://www.curatorstv.com/doc/project.html>

A 531-0071 大阪府大阪市北区中津3-25-2 北梅田パークレジデンス302

M contact@curatorstv.com T 06-6147-6977 F 020-4665-9667

ARTLOGUEの前身「キュレーターズ・ティービー CURATORS TV プロジェクト」は、美術館、アート施設などで行われているギャラリートーク(作品解説)映像を一次資料(リソース)とし、それを大量収集、保存した上で、インターネットを通して配信することにより、アートへのアクセシビリティの向上、理解の促進、アートに対する地域間や身体的格差の是正を目標としたプロジェクトです。CURATORS TV プロジェクトは、2010年大阪市立大学都市研究プラザにおけるグローバルCOE「社会的包摂と文化創造に向けた都市の再構築」の一環として始まり、2年間の準備期間と1年間の実施を経て、2013年4月に一般社団法人WORLD ART DIALOGUE(ARTLOGUE)を設立いたしました。学術研究上の共有リソース構築に加え、市民へのサービスを含む社会性の高い事業へと練り上げてゆくことを視野に入れ、必要に応じ、大学内での事業、社会での事業という形に切り分けながら、社会的インフラとしてアクセシビリティの高いコミュニティを形成することが目的です。

また、経済不況の中、余暇市場の大幅な縮小や税収の減少、日本人の美術鑑賞時間の減少などもあり、アートに対する縮小圧力は日に日に高まって来ています。しかしその一方で、アートへの潜在的なニーズが高まっているというデータも発表されており、アート業界がニーズを汲み取れてない現状も見えています。

私たちARTLOGUEは、アートへのニーズを少しでも汲み取り、一人でも多くの市民がアートに接する機会を得て、アートを楽しむきっかけをつくるために、ITなどを用いた新サービスの開発を行っております。

○  : <http://www.curatorstv.com>

ギャラリートークのアーカイブ・インターネット配信サイト

○  (Museum of Public Art) : <http://www.mopa.jp.net>

世界中のパブリックアートを集合知型でアーカイブするプロジェクト

※これらサービスはオープンソースプロジェクトになっています。

○ ARTLOGUE 理事

中川真 (大阪市立大学 教授) 総括

鈴木大輔 (アートイノベーター) CEO・クリエイティブディレクター

加須屋明子 (京都市立芸術大学 准教授) 企画

洛西一周 (Nota Inc. 代表) WEB ディレクター・CURATORS TV 開発リーダー

山本祐輔 (京都大学 研究プロデューサー) WEB エンジニア

芝田江梨 (大阪市立大学文学研究科都市文化研究センター研究員) メールマガジン「ARTLOGUE mag」編集長

石原淳也 (つくる社 CEO/CoderDojo) WEB ディレクター・MoPA (Museum of Public Art) 開発リーダー

○ ARTLOGUE 監事

村尾法生 (村尾法生税理士事務所 税理士・行政書士)

○ ARTLOGUE 顧問

建島哲 (京都市立芸術大学 学長、埼玉県立近代美術館長)